



## 高見会長「知識を得て」

黒部・高志野中  
で経済同友会 課外授業100回に

富山経済同友会の課外授業は9日、黒部市高志野中で行われ、「富山検査」(富山市)の高見貞徳会長が「働くことは人生そのもの―仕事・家庭・社会とともに」と題して講演した。課外授業の講師派遣制度は2002年生を前に講演する高見会長(右) 黒部市高志野中

2年1月に始まり、高志野中で100回目の節目を迎えた。講師を務めた高見会長は2年生101人を前に、現在も富大の聴講生として勉強を続け、新聞7紙に目を通して「新しい知識や情報を得ることは楽しく、人生に役立つ。浅くても広い知識を身につけてほしい」と助言した。

富山新聞 2009年7月10日(金) 掲載